

アシスタント・インストラクターを認定できます

PADI IDC スタッフ・インストラクター・コース



CELSIUS CLUB Tel: 098-926-0282

IDCのスタッフとして活躍するに当り必要なトレーニング、AIプログラム開催方法についてのコースです。自分のスキルやプレゼンテーション能力をさらに模範的なレベルまで磨くだけでなく、IDCでは評価&カウンセラーとして、AIコースではアドバイザー&認定者として、一貫性のある有効な評価ができるようにアドバイスさせていただきます。

IDCに参加しているインストラクター候補生は、CDより身近な存在として、IDCスタッフの経験談を必要としています。それは、OWDコースなどのダイバーがDMを身近な頼れる存在としてアドバイスを求めるのとよく似ていますね。

自分の幅を広げ、インストラクター候補生の力となってみませんか？

IDC スタッフインストラクターの任務

- ① PADI AIを教え、認定する。
- ② PADI CDの直接監督下で、特定のIDCトレーニング・セグメントを実施する。
- ③ インストラクター候補生の知識開発、C/W・O/W講習プレゼンテーションを評価し、カウンセリングやアドバイスをする。
- ④ インストラクター候補生及びIDCスタッフインストラクター候補生に、カウンセリングと補習トレーニングを行う。
- ⑤ PADI SPIコースなど、インストラクターレベルの教育プログラムでのトレーニングをアシストする。
- ⑥ PADI IEのオリエンテーションとクロージングのセッションを見学できる。

では、詳しく説明しましょう！

- ☆ **開催期間：** 3日間+8日間IDCフル聴講⇒4頁にサンプルスケジュールがあります。
※“IDCフル聴講”が認定条件のため、IDCに合わせて開催します。
- ☆ **開催場所：** セリシャスクラブ および 沖縄本島周辺の海域
- ☆ **参加前条件：** ① PADI インストラクターとして更新済みで、ティーチングステータスにある。
② PADI MSDT資格を持っている。
【5種類以上のSPI資格&25名以上の認定数】
③ すべてのレベルのダイバー・トレーニングを、PADIインストラクター・マニュアルにある規準及び理念にしたがって実施することに同意する。
④ PADIシステム及びその構成要素を、そのままの形で使用することに同意する。

- ★ 申し込み方法：コース料金をお預かりさせていただきます。
(振り込み手数料はご負担くださいます様願申し上げます。)

振込先

琉球銀行 県庁出張所 普通口座 48211
セリシヤスクラブ 秋山貴史

- ★ 準備するもの：ダイビング器材
- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> フィン・マスク・スノーケル | <input type="checkbox"/> スーツ（気候に合わせて選択） |
| <input type="checkbox"/> レギュ・バックアップ空気源 | <input type="checkbox"/> ブーツ |
| <input type="checkbox"/> パワーインフレーター付BCD | <input type="checkbox"/> ナイフ・ホイッスル |
| <input type="checkbox"/> 時計（水中タイマー含む） | <input type="checkbox"/> シグナルフロート |
| <input type="checkbox"/> コンパス・残圧計・深度計（ダイブコンピュータ可） | |
| <input type="checkbox"/> 教材一式&電卓 | <input type="checkbox"/> 3×4cm 顔写真2枚 |
| <input type="checkbox"/> OWSI & MSDT のCカード両面コピー | |

★最新のIDC教材をご用意して下さい。

SIコースの内容を説明しましょう

SIコースは4つのステップ

<前評価／知識開発セッション／評価トレーニング／IDC聴講>から成り立っています。

ステップ I : 前評価 *ステップ4のIDC聴講までに修了して下さい!

① ダイビング理論エグザムの概要

5科の理論エグザムで、初回に100%の点を取る！ or 80%以上の点を取り、
それぞれ間違えた個所をマスターするまで復習する

② 規準エグザムの概要

規準エグザムで、初回に100%の点を取る！ or 80%以上の点を取り、それぞ
れ
間違えた個所をマスターするまで復習する

③ スキル評価セッションの概要

20スキルをデモンストレーションし、80点以上（スキル平均4.0）を得点す
る
ただし、各スキルはいずれも3.0以上であること

④ 知識開発マイクロティーチング・プレゼンテーションの概要

ステップ II : 知識開発セッション

I DCのアシストを務めたり、A I コースを教えるための知識を得ましょう。

4種類の必修プレゼンテーション

- ① I DC・S I コースオリエンテーション
- ② インストラクター開発規準、手続き、カリキュラム
- ③ PADI A I コースの編成と実施方法
- ④ 評価とカウンセリングの心理学

ステップ III : 評価トレーニング

候補生のプレゼンテーションを、I DCスタッフがCDと同様の“**一貫性のある評価**”をすることができれば、**候補生は混乱することなく講習スキルを伸ばしていくことができます**ね。VTR・生のプレゼンテーションを聞きながら、評価とカウンセリングの方法を学びましょう。

① 知識開発講習プレゼンテーションの評価

3回のうち**2回でコントロール・スコアの±0.4以内**のスコアを得点する

② C/W 講習プレゼンテーションの評価

3回のうち**2回でコントロール・スコアの±0.4以内**のスコアを得点する

ステップ IV : I DC聴講

ステップ2 & 3で学んだことを、実際のI DCを聴講しながら、さらに練習し、応用していきましょう。知識として頭に入れたI DCのプロセスを、スタッフという視点で実際に見ることにより、規準や手順をより正確に詳細に把握することができますね。

- ★ 20のカリキュラム・プレゼンテーション・セクションをすべて見学する
- ★ 場合によっては、I DC講習生の開発スタッフミーティングに参加する
- ★ ノートを取る、工夫のポイントに焦点を絞るなどのまとめをしながら聴講する

注意点：インストラクター候補生はS I 候補生をスタッフと思い、アドバイスを求めてくるがありますが、その対応は、**CDかS I に任せましょう**。まだ、I DCを見学し評価スキルを練習する段階であり、インストラクター候補生を迷わすことがあっては大変ですよ。

…というわけで、S I コースでは、より高い水準の知識とデモンストレーション（DQS）、一貫性のある評価方法を学んでいきます。[インストラクター候補生のアドバイザーとしての十分な能力と資質](#)を磨きましょう！

このコースで学んだことはあなたの能力と資質を伸ばすだけでなく、**スタッフとしての領域をも広げてくれます**。S I は特別な資格を有するメンバーなのです。

そのために、常に最新の情報を得られるように、メンバーへの送付冊子等に加え、CDマニュアルに関わる規準関連の資料を受け取ることができます。これをもとに、規準に変更があった際には、**早急にマニュアル等のアップグレードする事**を忘れないでください。

∞...∞...∞ SIコース サンプル・スケジュールはこんな感じ！ ∞...∞

..∞
PART 1

※日程や課題が決まったら、空欄に書きこんでいきましょう！

SI	I 前評価 & II 知識開発セッション & III 評価トレーニング
第1日目 / () :	II-① SIコースオリエンテーション I-① ダイビング理論エグザム I-② AI規準エグザム I-④ 知識開発プレゼンテーション前評価 【課題： _____】
第2日目 / () :	II-② インストラクター開発規準，手続き，カリキュラム II-③ PADI AIコースの編成と実施方法 II-④ 評価とカウンセリングの心理学 III-① 知識開発プレゼンテーションの評価
第3日目 / () :	I-③ 20スキル評価 I-⑤ C/W講習プレゼンテーション前評価 【課題： _____】 III-② C/W講習プレゼンテーションの評価 III-③ O/W講習プレゼンテーションの評価

~*~*~* IDC聴講のためのサンプルスケジュール ~*~*~*
PART2

※日程や課題が決まったら、空欄に書きこんでいきましょう！

IDC	AI & OWS I	I カリキュラム & II 知識開発プレゼンテーション	III 水域スキルとプレゼンテーション
第1日目 / () :	第1日目 / () :	1 コースオリエンテーション【IDC or AI】 2 学習とインストラクション, PADI システム 3 PADI DSD とスノーケリングプログラム 4 知識開発プレゼンテーション 5 プロジェクト AWARE と PPB を教える	
第2日目 / () :	第2日目 / () :	● 知識開発プレゼンテーション① 【課題： _____】 ● 知識開発プレゼンテーション② 【課題： _____】 6 限定水域での講習 7 オープンウォータートレーニング・ダイブの実施	
第3日目 / () :	第3日目 / () :		● 20スキル・デモンストレーション ● 限定水域講習プレゼンテーション① 【課題： _____】 ● 限定水域講習プレゼンテーション② 【課題： _____】 ● オープンウォーター講習プレゼンテーション① 【課題： _____】

